

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

MAEC TECHNICAL NEWS

No.M16C-83-0202

標準ブートプログラムによるフラッシュメモリ書き込みに関する注意事項

分 類	ドキュメント正誤表 注意事項 ノウハウ その他	対 象	M16C/6N グループ
--------	----------------------------------	--------	--------------

M16C/6N グループの内蔵フラッシュメモリに対して、標準ブートプログラムを使用して書き込む場合の各端子の状態及び必要な処理を示します。

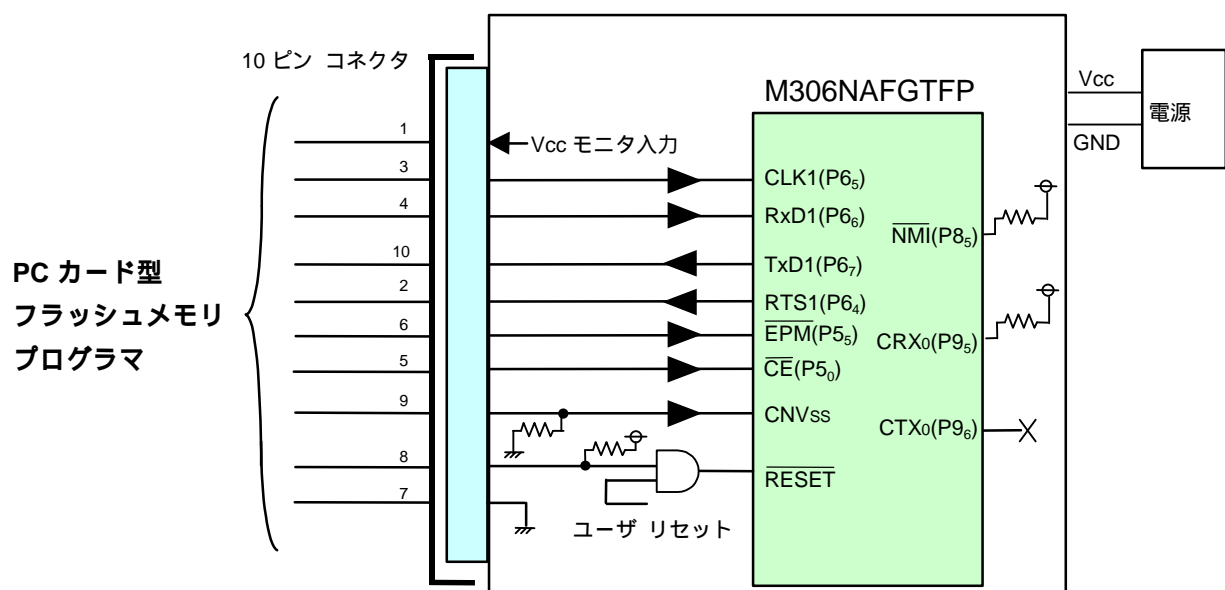
1. シリアルを利用した書き込みを行う場合

CTX₀ 端子 ... 書き込み時に“H”レベルを出力します。

CRX₀ 端子 ... CAN トランシーバに接続

又は抵抗を介して Vcc に接続(プルアップ)してください。

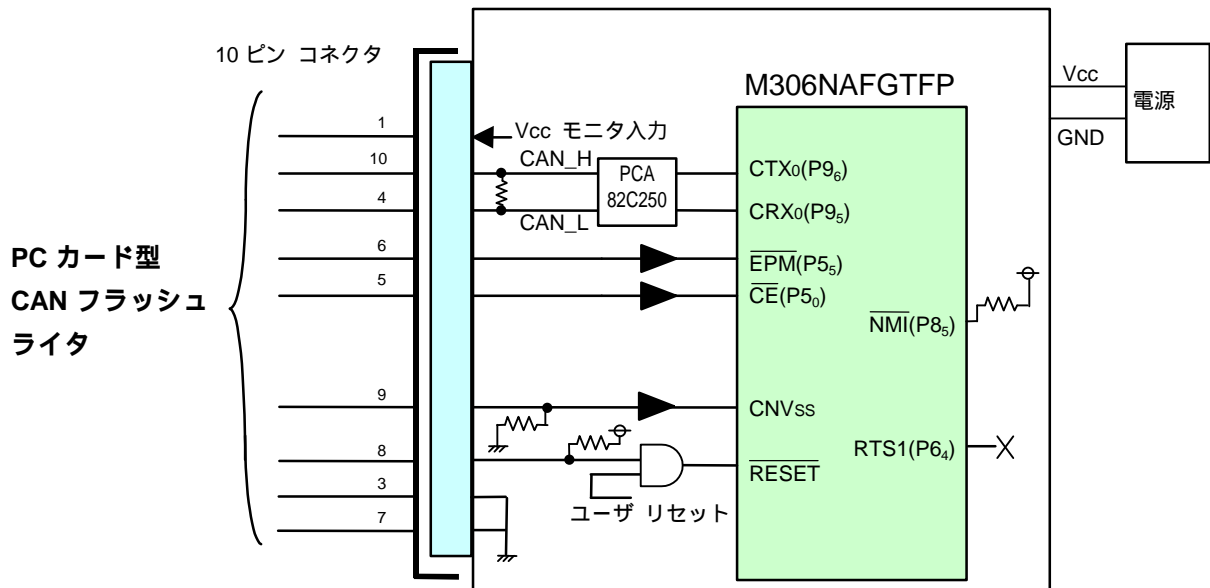
シリアルを利用した書き込みを行う場合の接続例を以下に示します。



2. CAN を利用した書き込みを行う場合

RTS1 端子 ... 書き込み時に“H”レベルと“L”レベルを出力します。

CAN を利用した書き込みを行う場合の接続例を以下に示します。



以上